

コア技術は、 「人から人へ」 更には次世代へ

京浜ラムテック株式会社



【本社】 神奈川県横浜市港北区新横浜 3-23-3
新横浜 AKビル3階
【宮の郷工場】 茨城県常陸太田市宮の郷町 473-65
【金砂郷工場】 茨城県常陸太田市箕町 1075-9

DATA

代表者：代表取締役 松本 成史
資本金：2,000万円
従業員数：100人
採用窓口：管理部 三谷
TEL：0294-70-3830
MAIL：recruit@ramtech.jp
URL：https://www.ramtech.jp



宮の郷工場 仕上げ・検査員
高安 圭

こんな仕事しています

私は検査の仕事をしています。機械で加工された製品のチェックをする業務です。出来上がった製品に不具合がないかを確認したり、発送前に製品の数量が正しく合っているかの確認などが主な業務内容です。不良品や異物混入などがあると、大きな損失につながるので、慎重に丁寧に責任をもって取り組んでいます。上司や先輩方は優しく、時には厳しく、仕事の指導をしてくれます。今の会社で働いていることを誇りに思います。

社員がそれぞれの能力を最大限に発揮できる環境です。

地元である常陸太田市に貢献したいと思いました。

難しい仕事でも乗り越えていける、自信と強い力が身につく職場です。

そんなあなたを求めています

向上心と、コミュニケーション能力がある方を求めています。弊社では独自技術を開発し、お客様へ提供し続ける事こそ会社の成長と考えています。また、社員同士の信頼あってこそ、お客様への信頼へ繋がると考えております。入社後は、初めての事で戸惑う事が多いと思います。指導を受けて不明な点や、疑問点を曖昧にせずコミュニケーションを取り、自身の力へ変えられる向上心を持った人材を求めています。



世界トップシェアを占める バックングプレート

身近な物としては、テレビやスマートフォン等の液晶パネルです。これは「スパッタリング装置」と言う機械で「スパッタリングターゲット」と言う材料を用いて成膜します。その材料に凹凸や歪みがあると均等な成膜ができず、画面の一部が映らず指圧の感知に不具合が発生します。また、装置稼働すると熱が発生します。良い成膜を成す為に熱を冷やし、材料を適温に保つ物が「バックングプレート」です。厳しい寸法基準を満たした物を納め、特にバックングプレートは世界トップシェアを占めています。



【真空成膜事業】 当社では、高品位な成膜が可能な四面向対式スパッタリング法で使用する「RAMカソード」を開発しました。太陽電池や有機ELのバリア膜成膜など様々な分野で活用され、弊社のラボルームにて、スパッタリング装置「RAM FORCE」を使用した成膜試験が可能です。
【FSW(摩擦攪拌接合)事業】 当社は日本でいち早くFSWを導入し、接合技術を蓄積して参りました。パイロット生産から大規模な量産まで、銅・アルミニウム・マグネシウム・鉄など様々な材料に対して接合可能です。



PRODUCT POINT



モノづくりがわかるメーカー

京浜ラムテックは2022年に創立50周年を迎え、長年金属加工に携わってモノづくりを行ってきました。創業当時はヘアリング部品の製造販売からスタートし、現在では真空成膜装置の部品製造が中心となりました。これまで積み上げてきたモノづくりのノウハウを活かして、自社製品の開発販売を行うメーカーとしての一歩も踏み出し、成長し続ける会社です。気さくな従業員が多く、相談や意見を言いやすい職場環境です。一人ひとりの頑張りや実績がきちんと評価される評価制度や、研究開発分野に力を入れた当社だからこそ、自分自身の成長を促す場が多くあります。